

## 会議傍聴報告書

会 議： ISSB 会議（2024年2月）

日 時： 2024年3月15日（金曜日）

報 告 者： サステナビリティ基準委員会 専門研究員 小川智之、柳下直子、吉村航平

## ISSB 会議（2024年2月）傍聴報告

日時：2024年2月21日（水）

スケジュール：別紙参照

2024年2月21日に、国際サステナビリティ基準審議会（以下「ISSB」という。）のボード会議が開催された。2月のISSBボード会議では、次の項目が議論された。

- IFRS S1号「サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的な要求事項」（以下「IFRS S1号」という。）及びIFRS S2号「気候関連開示」（以下「IFRS S2号」という。）の導入（implementation）支援
- アジェンダの優先度に関するISSBの協議－作業計画に追加する新たなリサーチ及び基準設定プロジェクトの優先度の評価規準

## IFRS S1号及びIFRS S2号の導入（implementation）支援

### （背景）

ISSBが2023年5月に公表した情報要請「アジェンダの優先度に関する協議」（以下「情報要請」という。）において、ISSBの活動は、「基盤となる作業（foundational work）」と「新たなリサーチ及び基準設定の作業」の2つの主要な作業に整理することができ、前者の「基盤となる作業（foundational work）」には、IFRS S1号及びIFRS S2号の導入（implementation）支援が含まれると説明されている。

2023年10月のISSBボード会議において、教育的資料はIFRS S1号及びIFRS S2号の導入（implementation）及び適用（application）を支援するために用いられる種類の資料であるとの認識に基づき、その開発の方向性及び考慮事項について議論が行われた。

### （今回の会議における主な論点）

ISSBスタッフは、重要性（materiality）に関する教育的資料を開発する予定である。今回の会議では、IFRS サステナビリティ開示基準における要求事項の文脈において対象とすることが重要と考えられる、次の4つの領域について議論を行った。

1. サステナビリティ関連財務開示を作成するためにIFRS サステナビリティ開示基準を用いること
2. 「重要性がある（material）情報」の定義
3. サステナビリティ関連のリスク及び機会
4. 重要性がある（material）情報は、時間の経過とともに変化する可能性があること

### （主な決定事項）

ISSBは何も決定を求められなかった。

### （今後の予定）

ISSBは、教育的資料を開発するように、ISSBスタッフに指示を行った。

## アジェンダの優先度に関する ISSB の協議－作業計画に追加する新たなリサーチ及び基準設定プロジェクトの優先度の評価規準

### （背景）

「IFRS S1 号及び IFRS S2 号の導入（implementation）支援」に記載のとおり、ISSB は、2023 年 5 月に情報要請を公表した。情報要請は、次のことに関する見解を求めるものであり、そのコメント期間は 2023 年 9 月 1 日に終了した。

- ISSB の活動の戦略的方向性及びバランス
- どのサステナビリティ関連事項（トピック、産業及び活動を含む。）を優先し、ISSB の作業計画に追加すべきかについて評価するために ISSB が識別した規準の適切性
- ISSB の作業計画に追加する可能性がある新たなリサーチ及び基準設定プロジェクトのリスト案

### （今回の会議における主な論点）

今回の会議では、作業計画に追加する新たなリサーチ及び基準設定プロジェクトの優先度の評価規準を最終化するために、当該評価規準に対する利害関係者からのフィードバックの内容及び最終化の方向性について議論を行った。

### （主な暫定決定事項）

ISSB は、次のことを暫定的に決定した。

1. 情報要請において提案されている 7 つの規準のうち 6 つについては、実質的な変更を行わない。
2. ISSB が他の関連する基準設定主体の作業を考慮する予定であることを明示的なものとするために、潜在的なプロジェクトが作業計画における他のプロジェクトとどのように関連することになるかについての規準を変更する。

### （今後の予定）

ISSB は、ISSB の活動の戦略的方向性及びバランスを決定し、どの新たなプロジェクトを作業計画に含めるかを決定する予定である。

以 上

別紙 スケジュール

2月21日（水）

時間（予定）	アジェンダ項目
10:30-11:30	IFRS S1号及びIFRS S2号の導入支援－重要性（materiality）に関する教育的資料の開発（アジェンダ・ペーパー9） （予定60分→72分）
15:00-16:30	アジェンダの優先度に関するISSBの協議－作業計画に追加する新たなリサーチ及び基準設定プロジェクトの優先度の評価規準（アジェンダ・ペーパー2） （予定90分→92分）

以 上